

- 国土交通省では、令和3年6月に「第2次国土交通省インフラ長寿命化計画(行動計画)」(計画期間:令和3年度～令和7年度)を策定し、管理・所管するインフラの戦略的な維持管理・更新に向けた取組を推進しています。
- この度、令和7年度フォローアップ調査※の結果を取りまとめました。

個別施設計画の策定・充実

- **個別施設計画の策定は概ね完了**。「道路(橋梁・トンネル)」「河川(主要な河川構造物)」等で未策定の施設が残っており、早期の策定を促していく。

<個別施設計画の策定状況>

【道路】橋梁(2m以上)	99.9%
トンネル	99.8%
【河川】主要な河川構造物	98.7%
【水道】水道施設	100%
【下水道】管路施設	100%
【港湾】係留施設	100%
外郭施設	100%

点検の実施状況

- **各分野において定期点検サイクルに基づいた施設の点検は概ね完了**。「道路(橋梁・トンネル)」「水道」「下水道」についても、早期完了を促していく。

<点検完了率>

【道路】橋梁(2m以上)	99.9%
トンネル	99.8%
【河川】主要な河川構造物	100%
【水道】水道施設	79.2%
【下水道】管路施設	94.5%
【港湾】係留施設	100%
外郭施設	100%

修繕・更新の実施状況

- **施設点検の結果を踏まえ、修繕・更新等の措置を実施**。修繕等に未着手の施設に対して措置を促すとともに、予防保全型メンテナンスサイクルへの早期転換を図っていく。

<修繕等着手率(完了も含む)>

【道路】橋梁(2m以上)	48.2%
トンネル	56.9%
【河川】主要な河川構造物	100%
【水道】水道施設	89.5%
【下水道】管路施設	100%
【港湾】係留施設	70.7%
外郭施設	78.5%

基準類の整備状況

- 公園分野において、**遊具の点検方法の省力化の動向にも対応**できるよう「都市公園における遊具の安全確保に関する指針(改訂第3版)」を作成。(令和6年6月作成)
- 令和7年度 全国の標高成果の改定に伴い「電子基準点現地調査作業要領」の改訂を実施。(令和7年3月改定)

数値指標の進捗状況

- 行動計画で設定されている令和7年度末時点での数値目標のうち、「水門・陸閘等のコスト縮減に関する具体的な方針について、個別施設計画に記載する管理者の割合」「河川分野の航空レーザ測深(ALB)等を活用した水系の割合」など**一部の指標について目標を達成**しており、その他の数値指標についても、引き続きフォローアップを実施していく。

施設の集約・再編等の取組状況

- 将来の人口減少等の社会情勢の変化を踏まえ、インフラストックの適正化を進めるため、今年度より、**調査内容に「施設の集約・再編等の取組状況」を新たに追加**。

<令和6年度に集約・再編等の取組に着手した実施数>

【道路】橋梁(2m以上)	210	トンネル	4
【河川】主要な河川構造物	28	【水道】水道施設	218
【下水道】処理施設	51	【港湾】係留施設	12
外郭施設	2	臨港交通施設	1

※ 令和7年8月から10月にかけて、国土交通省の各インフラ所管部局を通じ、各インフラ管理者と連携して調査を実施したもの